

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 外国青年招致事業
-------------------	-----------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	1	特色ある教育活動の推進
主要な施策	1	時代の変化に伴う教育課題への対応
事務事業番号	001	事務事業コード 52211001 事業開始年度 平成 2 年度 事業終了年度 平成 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	外国青年招致経費
------	------	------------	----------

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

**事務事業の目的と成果**

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 児童生徒等
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 生きた英語を指導する外国人英語指導助手 (ALT) を活用し、英語を使ったコミュニケーション能力の育成など、外国語教育の充実を図る。 地域レベルの国際交流を推進する。 ・中学校への派遣 ~ 英語担当教諭と連携し、英語の授業をサポート。 ・小学校への派遣 ~ 「総合的な学習の時間」における外国語活動の授業をサポート。
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 国際性豊かな人材を育てるとともに、国際交流を推進する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)

**指標の推移**

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	授業実施校	校	目標値	13	13	13	13	13
			実績値	13				
	授業実施日数	日	目標値	210	210	335	335	335
			実績値	210				

## 事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	8,154	9,616	15,920	15,920	15,920	47,760
合 計				8,154	9,616	15,920	15,920	15,920	47,760
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	992	1,039			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		992	1,039			

## 担当グループによる事務事業評価の内容

### 1. 事務事業の妥当性について

今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である	→	妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？	近年、英語教育の低年齢化が提唱されてお り、ALTに期待される役割は大きくなる。 生きた英語を学ぶ機会を確保するためにも、 市が本事業を行うことは妥当である。
		妥当ではない			

### 2. 事務事業の成果について

成果はあがって いますか？	→	成果があがっている	→	成果があがって いる理由、あが らない理由は何 ですか？	小学校の授業においても、国際教育、英語教 育にALTが活用されており、英語への興味、関心 を高める効果がある。 日常的に外国人ALTに接することで、文化、習 慣の違いを、実体験として学ぶことができる。
		どちらかといえばあ がっている			
		成果があがらない			

### 3. 事務事業の成果向上について

成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる	→	どのよう にして 向上させ ますか？ 向上させ ることが できない理 由は何 ですか？	ALTと英語担当教諭の連携により、授業のレ ベルを引き上げることが可能。
		少し向上させるこ とができる			
		向上させることは できない			

### 4. 事務事業の経済性・効率性について

成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減す ることはでき ますか？	→	削減できる	→	どのよう な方法 でコスト を削減 しますか？ 削減でき ない理 由は何 ですか？	本事業は、(財)自治体国際化協会の協力のも と行っており、同協会との協議の中で、ALTの 報酬額等が取り決められている。事業に係る予 算付けの大部分は、ALTへの報酬、共済費など で、市の判断で削減が見込めない費用である。
		削減できない			

## 担当グループによる評価

維持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	外国語教育の充実を図るとともに、国際交流を推進するためにも重要な事業である。
----	----------------------------------	--

## 総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考	
----	----	--

### 評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）